

0-4-5

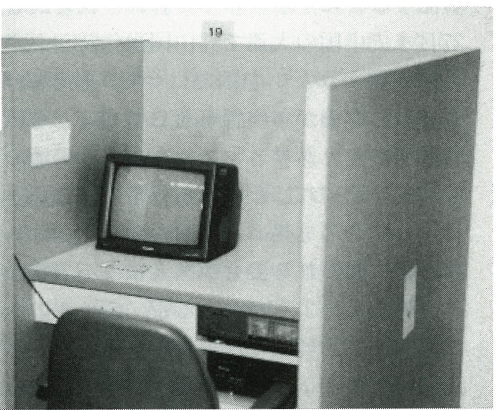
ISSN 0288-1594

# AV JOURNAL

2001年 3月 第31号



(4階テープライブラリー)



## 目 次

音としての詩	是永 駿	2
メディア・リテラシーコレクションI 『検死医マッカラム』 解題	林田 雅至	5
日本映画を学生と見る	扇 千恵	9
平成12年度テープ・ライブラリー利用統計		11
新規購入映像資料一覧		12

大 阪 外 国 語 大 学

## 音としての詩

附属図書館長 是永 駿

詩は印刷物となった詩集に目を通す、目を走らせるという「読む」行為を通して鑑賞されるのが現在では一般的である。詩人の肉声による朗読に耳を傾けるという営みは、朗読会が頻繁に開かれれば別だが、ふつうそのような機会に恵まれるのは僥倖に近い。最近、中国詩人の肉声に触れる機会が何度かあったので、その経験の中に、詩は音として読まれることによって成立するという命題を検証してみようと思う。

### ■2000年12月

まだ鮮明な記憶を保っている最近の出来事から記すことにする。昨年暮れ、12月24日から27日まで中国の大連で「中国当代詩シンポジウム」が開かれた。中国では今でも陰暦の正月、すなわち春節が年中行事としてもっとも重要視されており、クリスマスはもとより陽暦の正月も春節に比べればたいした行事ではない。国内外から80余名を集めた今回のシンポジウムがこの時季に開かれるのも中国人には不思議なこととは映らないようだ。ある夜、ホテルの一室で北京師範大学の王一川教授と談笑の折り、話が昆明出身の詩人于堅（ユージェン）に及んだ。シンポジウムには中国各地から現在の中国を代表する詩人20余名が参集しており、于堅もそのひとりである。王氏が于堅に声をかけ、やがて現れた于堅は、標準語（北京語）音と昆明語音とで自作の詩を朗読してくれた。自分の詩は昆明語で読まない詩として伝わらないと言うのである。昆明語は大方言域としては北京語と同じ北方方言に属する。語彙はほぼ共通しているので漢字による文字表記のみでは違いがわかりにくい。音節や声調（高低アクセント）などの音価が異なり、発音すれば違いは鮮明となる。于堅の朗読はひとつの詩篇がまったく趣を異にする詩として聞こえるのである。たとえば、知識人の欧米崇拜を揶揄したと思われる詩篇の一節、老教授が太極拳をやっていて、白い鶴が翼を広げる姿勢を取る。太極拳はその優美な身ぶ

りに続いて、左ひざを払いながら前へ進む姿勢へと移るのであるが、老教授はふと于堅を呼びとめる。その部分を原語（漢字と標準語のアルファベット表記）で示せば、

他忽然搖身一變

tā hūrán yáo shēn yí biàn

像雜誌那樣打開

xiàng zázhì nà yàng dǎ kāi

于堅 我告訴你一件事

Yú jiān wǒ gàosu nǐ yí jiàn shì

我兒子

wǒ ér zǐ

要到美國去了

yào dào měiguó qù le

（『1999中国新詩年鑑』）

もともとの音価の違いは、たとえば「兒子」[到]の声調は上昇、下降が逆転し、「我」も下がり調子になる。「兒子」の「子」は北京語では轻声（アクセントのない音節）だが昆明語では下降のアクセントが現れる。『漢語方言詞匯』（1964年）にはその音価の違いが記録されている。そうした違いに于堅個人の抑揚、各音節の制動（粘着や開放）が加わり、たしかに昆明語音で読むほうが原詩のもつ「軽み」をともなった揶揄が伝わるように聞き取れた（と思う）。標準語音ではこの、知識人の海外（主にアメリカ）出国熱を揶揄した調子がどこかとりすました感じになる。この部分、北京語、昆明語とも文字表記は一字たりとも違わない。さてこれを日本語に移し替えるにはどうするか。標準語と同じ方言域に属して音価の異なる方言なるものを探し出してきて訳したとしても何だかアリの巣をつついたようで世界が狭苦しくなりそうである。そもそも音価は翻訳不可能でもある。今は亡き詩人辻征夫なら（何とも恐れ多いことであるがお許し願って）こんな風に謳ったか。ふと体を揺らしてばらりと雑誌のように体を開く（と のたまいましたね）  
于堅 言っとくがな

わしのせがれは  
アメリカにゆきますよ

かつこの中は方言語音による揶揄を移し替えようとする苦肉の策である。于堅は中肉中背のがっしりした体格でスキンヘッド、上下とも黒っぽい中国服（薄手の綿入れで、拳法用の着衣にも見えた）に身を包んでいた。シンボジウムには飄々とした瘦身の朱朱（ヂュヂュ）をはじめ、西川（シーチュアン）、臧棣（ザンディ）、張棗（ヂェンザオ）、宋琳（スンリン）などの俊傑が顔をそろえた。その顔ぶれを見るにつけ、中国はやはり畏るべき「詩の王国」であると感じ入ったのだが、それはシンボジウムがシンボルマークに用いた線描による李白の肖像画に誘われた幻想だったかもしれない。

#### ■1998年12月

日本と中国の詩人が一堂に会して自作の詩を朗読するという機会はこの半世紀皆無に近かったのではないか。私が知る唯一の例は98年12月18日、東京で催された『今天』20周年記念祭である。1978年12月北京で創刊された（80年9月停刊処分）『今天』の創刊を祝う記念行事に、北島（ペイタオ）、芒克（マンクォ）のふたりの中国詩人、大岡信、谷川俊太郎、吉増剛造、白石かずこの四人の日本詩人が集ってジョイント・リサイタルを開いたのである。かつてこの雑誌が創刊された北京ではまだ公然と祝える状況にないとのことで日本で開催される運びとなった。会場は朝日新聞東京本社浜離宮朝日小ホール、聴衆は200名余り。この時は、北島の朗読を初めて聞けるという興味が聴衆を支配していたように思う（芒克は後で触れるように前年すでに日本で朗読している）。中国詩人の朗読もさることながら、私には日本詩人の朗読がより衝撃的であった。ふだんはとかく平板な音として聞こえる日本語がいかに豊かな音の響きをもつ言語であるかを実際に感得させられたからである。

各詩人が詩篇の一語一語に深い味わいをこめて朗読したのであるが、とりわけ谷川氏の「あなた」に用いられたリフレイン「あなたはだれ？」は、そのリフレインが現れる度にその

「あなた」の一語の音色（いわばフィニシアン）と意味合い（フィニシエ）とが微妙に変化していたし、吉増氏の「石狩シーツ」が炭坑で亡くなった女坑夫への鎮魂を歌い上げる時の抑揚、制動は詩人の魂が亡き坑夫の魂に語りかけ、呼び交わすという超越的な磁場を形成し、最後は「女坑夫さん」と繰り返し唱え、その次第に声が遠のいていく呼びかけが余韻そのものとなるという見事なものだった。

お互いに双方の言語を解さずに朗読に臨んだ詩人たちであるが（もちろん記念祭のパンフレットには各詩篇の中国語訳、日本語訳、英訳がある場合は英訳も付されていた）、記念祭の後で雑誌『世界』の編集部が企画した北島、芒克、大岡三氏の座談会では、「音」を通しての理解について興味深い発言が交わされた。

北島「もちろん日本語を解しませんし、日本語を目で追って読んでいるわけではなく、音として聞くだけなんです。それでも詩人と詩人の間の言葉の交流といえますか、詩人と詩人のある共通した空間での理解が、そこで音を通して成立していました。」

そして詩の朗読を聞いていて、黄昏時に空に響き流れる鐘の音に包まれているというふうなイメージがわいてきて、＜悲涼＞透명한悲哀というか、麗しいけれども悲哀を伴っているというイメージ——に包まれるような時間として過ごしていました。」

大岡「中国語の詩の朗読を聞いてみると、静かに読まれている場合でも必ず音楽性が非常に豊かにあるんですね。音楽的なものがあるために、決して悲哀なら悲哀というものだけには陥らない。それは言語の本質的な違いというものを非常にあらわしていると思うんです。」

（『世界』1999年3月号、「詩はいかに生き延びていけるのか？」）

#### ■1997年10月

日本で一般市民が現代の中国詩人の朗読に直に耳を傾けたのは、97年10月芒克が初来日して

立教大学で朗読したのが最初ではないかと思う。会場は立教大学太刀川記念館、10月16日、120余名の聴衆を前に芒克は自身の半生にわたる詩的狀況について語り、自作の詩を朗読した。芒克は遼寧省沈陽の生まれ。北京で育ったので朗読は標準語である。芒克の詩の世界については拙訳『芒克詩集』（1990）「訳者あとがき」の中でこう記している。

「芒克の詩には祝祭という言葉がよく似合う。彼は生を歌い、愛を歌い、時間を歌い、そして死を歌う。その祝祭の世界を映す鏡の向こうには雄渾な呪詛がひそめられており、時折見せる諦観もうつむき沈む類いのもではなく、この世界を最終的に支配する「時間」さえも人格化して歌いきる剽悍なものである。」

彼は、朗読はいつもこの詩を朗読することに決めていると言って、千百余行に及ぶ組詩「時間のない時間」（全16章、1987年）から第1、2章を朗読した。その深々と響く音の世界は彼の詩の中核にある身体的な官能を伝えて聴衆の心をとらえた。歌人の石井辰彦氏はこの時の感想を「音楽そのものと言うべき美しい朗読！」と記している（『現代詩としての短歌』1999年）。

詩人の肉声を直に聴くことは僥倖に近いことであっても、録音された状態で聴くことは器材があればいつでもできることである。そのような録音資料が系統的に生産、提供されることが望まれる。于堅の昆明語による朗読を聴いて感銘を受けたので、彼に君の詩集をCD付きで出してはどうかと提案したところ、彼もいいアイデアだと同感していた。ところで、詩集に目をとらず読者は黙読、あるいは音読する。「読む」という行為は視覚作用に違いないのだが、脳中には黙読する場合でも音が響いているという意味での聴覚作用がともなう、すなわち、我々は別に詩人の肉声を聴く機会をもたずとも、「読む」ことによって「音としての詩」を成立させている、と考えられる。まさしく「読まれることによって初めて、詩は詩になる」（石井前掲書）のである。私の最近の訳業は『戈麦（ゴーマイ）詩集』（2000年）である。詩人本人は1991年24歳で自死してすでにこの世にいない。

たとえば彼の詩篇「胡蝶」の終り、

落葉飄零，墜滿長安

一縷陽光斜穿過悲傷的腑臟

アルファベット表記で記せば、

luòyè piāolíng, zhuimǎn Cháng'ān

yīlǚ yángguāng xié chuānguò bēishāng de fǔzàng

ひらひらと落ち葉が舞い、都（みやこ）長安に  
散り敷く

ひとすじの陽光が悲しみの内臓（はらわた）を  
斜めに差しつらぬいていく

この最終二句へと「読み」すすむ私は、この詩篇の中で「一切は愛に始まるわけではない／命に始まるわけでもない／万やむおえずに始まるわけでもない」と切々とした胸の思いを（一切は愛に、命に、万やむおえずに始まるのだ。その愛に裏切られた思いを）謳う戈麦の痛切な肉声をそこに聞いたような気がしてくるのである。そして今は亡き詩人のリインカーネーションを心ひそかに願うのである。

## 《視聴覚教育施設利用案内》

### 1. テープライブラリー

テープライブラリーでは、語学、音楽などのテープ、CD、また、語学、映画、演劇などのビデオ、LD、DVDなどのAV資料の視聴ができます。

#### ①利用方法

利用したい資料が見つければ、AV資料請求書の所定の事項を記入し、ライブラリー・カードを添えて提出し、ブースの指定を受け、視聴します。

#### ②開館時間（授業期間中）

月～金曜日 9：30～21：00  
土曜日 10：00～16：00

### 2. マルチメディア語学自習室

パソコンの自習、インターネットなどの情報検索ができます。

#### ①利用方法

4階テープ・ライブラリーのカウンターで所定の手続きを行ってください。

#### ②開館時間（授業期間中）

月・水曜日 9：30～12：30

# メディア・リテラシーコレクションⅠ

## 『検死医マッカラム』 解題

地域文化学科・ヨーロッパⅢ講座

ポルトガル文献学・宗教民俗学専攻 林 田 雅 至

### プロローグ

物質が満ち足りたと幻想する我々日本人現代社会で起こる猟奇的な惨殺事件。とても一部の異常者だけによる事件とは到底考えにくい。

ところで、神戸市東灘区で日系ブラジル人が激増し、500人に達し、日本語能力不足で高校への進学が出来ず——日常会話レベルの日本語力の習得には1、2年で足りるが、中学校高学年、高校授業レベルの日本語力の習得には5～8年を要すると言われている——若年労働力として零細・中小外食産業工場で働き、おにぎり製造機に誤って指を挿入し、指を落とす事故発生率は1月に一度の割合であるときく。福井県でも中小工場労働者として日系ブラジル人が1年で500人増加し、小学校は大混乱を起こしている実情である。確かに現在日本で欠乏の時代は表面上消えているといえるが、幻想の裏側で表面上一見綺麗な社会の皮をめくると、24万人に達する定住志向化が急速に進む日系ブラジル人は貧困の内に3Kの職に従事し、実は衛生的にはそれほど綺麗でもない日本社会の縁の下の力持ちを演じているのである。

野球に比べてはるかに世界中の市場に直結するサッカーはいかにも今様のスポーツであり、W杯地元開催を間近に控え、人気も鰻登りに上昇している。ここ数年特にポルトガル語圏の国々が世界のトップ・レベルにあり、素朴にうれしいが、矢の如くゴール・ネットに突き刺さる豪快なシュート、正確無比なコントロールの下、攻撃陣の選手にあたかも手渡しするが如く供給される数十メートルにも及ぶ弾丸パスを眼前にすると世界レベルとの距離に愕然とするのである。自身の影を追いかけるように決して捉えることができないギャップである。そうした前提で、W杯、オリンピック・サッカーで世界を魅了する柔らかな感性に支えられたブラジル

黒人選手主体のチームについて美談として絶対的貧困から脱出したブラジリアン・ドリーム成就伝説が我々日本人の間で語られるとき、一方で富の再配分の不均衡という悪循環を念頭において、我々の身近な所で日系ブラジル人に代表される多国籍外国人労働者に綺麗な社会の路地裏をおしつけていることを自覚しておかなくてはならないだろう。安価で軽く綺麗な携帯通信機器と、そこに潜む欲望渦巻くマニアックで独り善がりなコンテンツと比喩的に平行関係にある社会全体が抱える精神分裂的症狀は深刻なのである。

### 英国テレビドラマ『検死医マッカラム』 (1995-98)

昨年丁度今頃民放で明け方放映された英国テレビドラマ『検死医マッカラム』(2000.3.25-4.1, 8回)は普遍的な社会的病理としての精神分裂病的症状のさまざまな側面を見事に映し出した秀作シリーズであった。奇妙ではあるが、現代日本の姿がそこにあったのであり、レンブラントの静かなリアリズムではなくて、カラヴァッジオのリアリズムを基盤にした誇張したダイナミズム感覚がそこにあり、目を覆うほどの殺人現場や死体解剖シーンが甘いマスクで優男のドン・フワン・マッカラムの熱情的な恋愛に満ち溢れた私生活シーンと対照的に視覚的に提示展開されながら、事件解決に至る論理的過程の時系列的枠組みの中で、強烈なインパクトと同時に骨太の極限のリアリズム感覚を鑑賞者にもたらすことになったのである。

### 小メディア主義提唱

ミニコミ誌という言葉にならって我々は小メディアとしての授業確立を目指している。特に

本年度で6年目を迎えた「地中海文明論Ⅱ キリスト教図像解釈学（基礎メディア教育講座）」は総合科目化の途上にあり、南欧地域文化専攻

の学生に限らず、広く他専攻学生の多数の受講を記録したのである。ここでは学年末に実施した課題を紹介しよう。

## 2000年度 地中海文明論 キリスト教図像解釈学（基礎メディア教育講座）

### 《 学年末課題 》

**学年末課題**：以下で示す後期で鑑賞あるいは紹介した視聴覚資料を4本以上取り上げて、レポートの素材とし、年間授業で学んだことに関して特に伝説（口承物語）と図像をキーワードに分析・整理しなさい。提出日は2月6日です。字数は1500字を目安とします。学年末の提出ですので期限厳守とします。遅れて提出すると場合によると最終成績評価に少なからず影響を及ぼすことがありますから、注意して下さい。今後の授業運営に役立てたいので年間授業に対する感想・批判・改善点など気付いたことを必ず記して下さい。これについても授業参加姿勢を示すものとして成績評価に加味する予定です。

因みに昨年度寄せられた的確な批判は非常に有り難くそれを踏まえ今年度はより充実した内容を達成出来たと考えます。

#### 分析の対象となる視聴覚資料一覧：

- ① NHK ETV特集「死海文書で読み解く奇蹟」（『イエスはどんな人だったか』、45分）、第1回、1994.9.12放送分 [9月12日] AJ-0032/1
- ② レイ・ミュラー監督作品『レニ』（1993）[10月3日] D-0080
- ③ ドキュメンタリー NHK特集、富沢 満制作「どんなご縁で ～ある老作家夫婦の愛と死～」（1988.10.23.放送分、45分）[10月3日] JJ-0296
- ④ ドキュメンタリー、NHKスペシャル「ラジオ船・言論の自由号・旧ユーゴ・戦乱の地の電波戦」（1994.3.25.放送分、50分）[10月10日] YuJ-0003
- ⑤ Nick Park, *A Close Shave* (Wallace & Gromit), Aardman, 1995. [10月10日] E-0945/C
- ⑥ NHK ETV特集「私はただのピアニスト～フジコ・ヘミングの軌跡～」（1999.2.11.放送分、45分）[10月24日] JJ-0293; JJ-0305
- ⑦ ドキュメンタリー・フィルム、映像列島「悲しみのシンフォニー アウシュヴィッツへの鎮魂歌」（1993.10.14. 放送分、60分）[10月31日] PoJ-0005
- ⑧ 天野祐吉「ヒトラーの魔術」（同『広告五千年史』、NHK人間大学、1995.7-9期、各30分）、第9回、1995.8.31.放送分 [11月7日] JJ-0220/9
- ⑨ NHKスペシャル、「360年目の決断～アルプス山麓のキリスト受難劇」（2000.7.22.放送分、50分）[11月14日] DJ-0093
- ⑩ NHKプライム11「証言・シンドラーの素顔～ユダヤ人を救ったドイツ人」（制作：イギリス・チームズTV、1983年、45分）、1994.5.14放送分 [11月21日] DJ-0055
- ⑪ ラジオ・プレイ、エドワード・オールビー作『動物園物語』（1959.9.28.ベルリンで初演）[11月28日] 視聴覚資料係受付カウンターに備え付け
- ⑫ NHKスペシャル、「長崎 映像の証言 よみがえる115枚のネガ」（1995.8.9. 放送分、50分）[12月5日] JJ-0294
- ⑬ ピーター・ウイアー監督作品『トゥルーマン・ショー』（1998）[12月5・12日] E-0890
- ⑭ Patrick McGoohan企画・総指揮・脚本・監督作品「地図にない村（Arrival）」The Prisoner

[17 chapters] (製作:イギリスATV), 1967.9.29放送分[NHK放送日時:1969.3.2] [1月9日] E-0611

⑮ ETV 2000対論 バーチャルリアリティの未来 ①「映画はどんなリアルを語るか」(2000.10.30.放送分, 45分) [1月9日] JJ-0306/1

⑯ ルキーノ・ヴィスコンティ監督作品『家族の肖像 (Conversation Piece)』(1972) [岩波ホールエキブ・ド・シネマ第24回興行で初上映:1978.11.25-1979.2.9;キネマ旬報外国映画部門第1位] [1月16・23日] E-0163

映像資料は視聴覚資料係で閲覧鑑賞が可能ですから、必要な場合には再鑑賞して下さい。末尾にあるのは資料請求番号。

単位習得を諦めかけていた受講生諸君、今からでも夏期課題なども合わせて提出すれば単位習得の可能性はあります。年間授業で配布された資料など林田研究室(A棟6階)まで取りにきてください。レポートはB5版で統一して執筆してください。

● 実は現在でも視聴覚資料係で閲覧鑑賞が可能な体制を敷いているので、別冊の資料集とあわせて利用すると効果的であると思われる。

#### キリスト教図像解釈学のエッセンス

課題説明の「年間授業で学んだことに関して特に伝説(口承物語)と図像をキーワードに」については前期の授業でキリスト教図像解釈学に基づく歴史的視点に立脚する記号論理的、あるいは象徴人類学的な具体事例分析を導入しており、聖人伝説に関する一般論とともに特に聖セバスティアヌス図像分析は相当の時間を費やしておこなっている。

● 曰く「年代を異にする2種類のテキストを融合させ、キリスト教的象徴の論理に従って、ペストの象徴である矢を身体に受けても、それによって死に至ることはないという口承テキストを生産し、さらにそれを書承化作業ではなく、視覚的な図像完成に帰結したところが非識字者である民衆・被支配階層の真骨頂であったことを強調した。新たに折衷された聖セバスティアヌス伝説がペスト除けの聖人という標語を掲げるものの決して文字化されず、一定のテキストを持つことなく、偶像崇拜の対象となる芸術作品という視覚的果実を結んだことは意義深いのである。一級の宮廷画家によって描かれた聖人図像はまさに完成した芸術作品であると言え、非識字層である民衆にすれば極上の逸品を眼前

にしなが、視覚的に魅了される一方で、特定の共同体において民衆相互間独自に語り継がれる聖人伝説——厳密に言えば一つの異文(ヴァリエーション)——にあたかも魔法をかけられていたのであろう。あるいは、換言すると、そうした口承版伝説を創造する行為というのは主体的であり、視覚的な図像が圧倒的な支配力・影響力を及ぼしつつも、図像鑑賞者である受け手=民衆・被支配階層に受動的な態度を否応なしに強いるものであり、それはやはり客体的と言わざるを得ない。しかし、この主体的側面と客体的側面両方の具有こそが、図像と一体化した《語られる聖人伝説》の時系列的継承・伝播の大いなる原動力となっているのである」

#### エピローグ

ここで紹介した『検死医マッカラム』は若干の本数ではあるが、視聴覚資料係で閲覧鑑賞が可能である。展開力のある視聴覚テキスト・ドラマを鑑賞する快楽を享受しながらも、メディア・テキストの解釈能力を向上させる格好の映像資料であるので、是非一読ならぬ一鑑賞をお勧めしたい。なお主題曲は1950年代の傑作Cry Me a Riverであり、甘く切ない歌声からドラマ世界へ誘われる洒落た重厚なイントロになっていることを付言しておく。



▲レンブラント作『テュルプ博士の解剖学講義』(ハーグ、マウリッツハイス美術館所蔵), 1632.



▲カラヴァッジオ作『ホロフェルネスの首を切るユディト』(ローマ、国立古代美術館所蔵), c.1598-99.



3週間 耐えたり  
アイルランド人の忍耐で



このドクター・マロニーが  
頭蓋を復元する



ブラジルまでつながる?



足の包帯 ほどけてる  
いいかげんな治療ね

(上左右)『検死医マッカラム』『真実へのカギ』(1985)より。殺害死体回収後の主人公マッカラム(ジョン・ハンナ)と同僚アンジェラ・マロニー(ザラ・ターナー)の場面。マッカラムには同棲恋人ジョアナがあるにもかかわらず、ドラマ結末にこのアンジェラと結ばれる。なおこの2俳優は97年米英共同製作シドニー・ポラック他製作ピーター・ホーウィット脚本・監督作品『スライディング・ドア』で主役・脇役に起用され、ブラッド・ピットの出世作『セブン [7つの大罪]』(95)の結末で残忍な凶悪犯に斬首される妻役を演じたグウィネス・ハルトロウを盛り立てることになる。なおこの『スライディング・ドア』はタイムスリップを巧みに利用したSF手法的佳作である。

(下左右)『検死医マッカラム』『細菌感染』(1986)より。ルポルタージュ作家ジョアナが取材旅行から帰国した空港で出迎える場面。ブラジル移民婦マリソルが猟奇的に殺害され、現場検証を行うアンジェラ。



## 日本映画を学生と見る

総合科目 扇 千 恵

一年間の授業（「映像資料分析学」）で学生と観た日本映画は『生れてはみたけれど』『無法松の一生』『姿三四郎』『羅生門』『雨月物語』『近松物語』『めし』『二十四の瞳』『夫婦善哉』『おとうと』『青春残酷物語』の10本である。

授業を始めるに当たり、まず学生たちが持っている日本映画に対するイメージを書いてもらった。共通したイメージは、「暗い」「じめじめしている」「動きがない」だった。大半の学生は日本映画に興味を持たず、自ら映画館に足を運んでまで観たいとは思わない、と書いていた。その理由として、映画を観るという行為は日常からの脱皮であり、自分が知らない世界を知るためのものだから、普段見慣れた光景の中で自分と同じような顔立ちの人間が繰り広げるドラマには興味を持たない、というのが多く、また、日本映画はテレビドラマの延長という感じがするのでお金を払ってまで観る気はしない、という意見もみられた。そのような状況の中で、彼らの興味を引いている最近の日本の監督が北野武と岩井俊二であるというのは理解できるような気がする。

私が選んだ作品のほとんどがモノクロであったことに学生たちは戸惑った（「子供の頃からカラー映像が当然という環境の中で育ってきたので、昼と夜の区別もはっきりわからない白黒映画は違和感を感じさせる」）。『無法松の一生』『羅生門』を鑑賞した後で、宮川一夫のカメラについて述べられた文献や、彼自身の対談記事などを紹介した。そうこうするうちに、やがてモノクロ映像に新鮮さを感じる学生も出てきた（「白黒の中にも濃淡で表現された趣のあるシーンなどがあると、地味ながら白黒映画のすばらしい特徴を感じずにはいられなかった」「日本映画の白黒映画には独特な味があるように感じました。光と陰がいい具合に出ており、それをうまく演出しているように思いました」）。

いわゆる日本映画の名作は文学を映画化したものが多いので、今回日本映画をまとめて観る

のが初めての経験であったほとんどの学生にとって、そのことが日本映画に対するイメージを形作る上で何らかの影響を及ぼした点は否めないであろう。一年間の授業の結果、彼らの日本映画観は変化したであろうか。

日本映画を鑑賞することによって、自分自身の中の日本人としてのアイデンティティを確認した発言が多く見られたのは面白い発見だった（「日本映画の中に出てくる風景の美しさや一瞬の絵になる画面というのは、日本人だから分かるのかな、日本という国で育ってきたから分かるのかな、と思いました」「日本人だから、日本語的な表現や感情の表し方なんか、ぜんぜん違うと思いました」「精神構造が似ている同じ日本人の作った映画を見るというのは、海外の映画を見るのとはまた違った体験をさせてくれる」「私達と同じ日本人が作ったため、登場人物の気持ちも共感でき楽しめるのではないかと思います」「映画を作った人の美意識には、いつもおどろかされました。日本人として、知っておくべき、日本の美意識がかくれているように思いました」）。

このことと大いに関係があるのだが、日本映画の特徴として「人と人とのつながり」「登場人物の心理描写」が細かく描かれていると感じた学生も大勢いた。それはひるがえれば、人間描写の生々しさにも繋がるものであり、人間の本質、卑しさ、欲の深さをリアルに実感したことでもある（「日本人の目から日本映画を見て思ったのは、すべてが生々しく映るということです。共感もしますし、ラブシーンなどはすごくエロチックです。ムードによいしれるというよりは、いかに共感でき、心に残る作品かどうか、私が日本映画を見るにあたって重要な気がします」）。

鑑賞を続けるうちに「日本映画における女性像」というテーマがクローズアップされ、2時間ほどこのテーマについて話し合った。溝口作品に登場する社会的弱者としての女性、封建的

な男女関係や家庭関係における女性の立場に対して、特に女子学生から寄せられた反応は大きかった。今の時代に生まれたことを幸いと感じる意見も多かったが、当時の女性の夫婦関係、恋愛関係における主体性と覚悟の強さを指摘する意見もあった。作品『めし』になると時代も現代に近く、学生が置かれている現実生活と比較した上での感想が目立ったが、この作品に象徴される女性の地位は現代でも基本的には変わっていないという認識は強い。また、数人の男子学生が自分の母親に対する想いを述べている。

『夫婦善哉』を鑑賞後、「蝶子像」をテーマにレポートを書いてもらった。驚いたことに男女共が、「柳吉のようなぐうたら男に、なぜ蝶子が魅かれるのか全く理解できない」とのいら立ちを表明している。が一方、蝶子に対する厳しい見方もある。蝶子は柳吉に頼られることに自分自身の存在価値を見いだしている、だからお互いさまだという訳だ。蝶子のなかに日本女性の芯の強さを見た意見も多かった。

このように映画の中の女性像に注意が注がれる理由のひとつに、女優の力というものが考えられる。今回観た作品の中でも、京マチ子、原節子、淡島千景ら個性豊かな女優たちによって演じられた日本の女性像が、学生たちに日本映画に対する新しい視野を提供したことはまちがいない。特に、当時の女優たちが持つエロティシズムについて再三述べる学生がいた。女優のみならず男優をも含めて、「昔の俳優は素晴らしい顔をしている」という意見にも度々出会ったものである。

学生の気持ちを正直に吐露したとみられるレポートから一部を引用しよう。

「日本映画——ってなんか蔭でアングラで情念がうず巻いてそう、っていうイメージが私にとっての日本映画だった。でもこの一年、この授業で様々な映画をみていくうちに私の日本映画に対するイメージはすっかり——変わりません。むしろ日本映画——ってなんか蔭でアングラで情念がうずまいてる上にエロくてヤバイよなあ。(中略) あんまり面白半分で見たくはないなあ。でもその分、鈍器でなぐられたよう

なにおい痛みが心地よくない後味とともに残っているようなあの感覚は、アメリカ映画には出せないな、ということも分かった。エンターテインからはやや離れている気もしないではないが、これはこれですごい、面白いかな、とも思う。」

私自身はロシア・ソヴェート映画史を専攻する者であるが、様々な言語を専攻する学生たちと毎年映画を鑑賞している。一昨年はアジアの9ヶ国から、それぞれ代表的な監督を一人ずつ選んで彼らの作品を観た。普段ハリウッド映画を観ることの多い学生に、馴染みの薄いアジア映画が与えた新鮮な驚きは私にも手ごたえを感じさせた。その結果、次の一年間は日本映画を観ることに決めたのだった。教室を埋めつくしていた受講生の数はたちまちのうちに減少したが、最後まで残った学生たちは、一人一人が日本映画のイメージを掴んだようである。

最後に「日本映画に見る風景」というテーマでレポートを提出してもらった。「風景」は必ずしも景色ではなく、広い意味でとらえるようにとっておいた。日本映画に見る「風景」は「白黒」に象徴される、と書いた学生が圧倒的に多かった。そしてそれは「懐かしさ」「郷愁」を呼び起こすという。日本の風土が持つ季節感が光と影の映像の中で表現され、それが日本独特の情緒をかもしだしていると感じたのである。彼らにとっての日本独特の美意識、情緒とは何だろう。それは「静」「間」「奥ゆかしさ」「もののあわれ」「精神性」「怨念」「曖昧性」「羞恥心」「和」「心の安らぎ」といった言葉で表現されている。そして映画に登場する人間の心情が風景と一体化して、映像を目で見るものではなく、心で見るものに仕上げていると書いた学生が数人いた。「風景自体が音になり得る力を持っている」という指摘は面白い。また、具体的な日本の景色としては「下町の風景」「藪に差し込む木れ日」「電信柱」を挙げている。

ほとんどの学生が、古い日本映画の風景の中に、今は失われてしまったが日本人としてノスタルジーをかき立てられる日本的な要素を感じたのに対して、「授業で観た日本映画の風景の

中に、自分の居場所はない」と感じた学生がひとりいた。彼は次のようにつけ加えている。「僕は今の大半の日本映画の風景にも、リアリティーを感じません。過去を引きずり、今を見ていないように感じています。あるいはそういうところに日本映画の不振と退屈さがあるのかも知れません。風景。今のところ僕に映画を撮

るような予定も欲求もありませんが、もしも何か別の形ででも「風景」を描き、作っていきたくないあとは漠然と感じる今日この頃です。」

学生とともに映画を鑑賞し、互いに意見を交換しながら自分自身も変化していけるのは大変楽しい。

## <LL便り1>

### 平成12年1月～12月テープ・ライブラリー利用統計

#### 1. 月別利用統計

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
ビデオ・LD	893	853	300	940	1,783	1,915	1,512	547	1,147	1,608	1,756	1,127	14,381
カセット・CD	272	132	47	281	302	483	243	31	278	198	297	312	2,876
パソコン自習室	87	103	113	291	302	231	120	9	77	122	87	51	1,593

#### 2. 利用の多かった映像資料です。

資料名（制作年）／監督名	資料番号	利用回数
① 恋におちたシェイクスピア（'98）／ジョン・マッデン	E-9 3 2	2 8 8
② エバー・アフター（'98）／アンディ・テナント	E-9 2 9	2 0 0
③ ユー・ガット・メール（'98）／ノーラ・エフロ	E-9 3 4	1 9 5
④ シティ・オブ・エンジェル（'98）／ブラッド・シルバリング	E-9 1 4	1 8 6
⑤ プリティ・プライド（'99）／ゲイリー・マーシャル	E-9 4 6	1 4 8
⑥ グッドナイト・ムーン（'98）／クリス・コロンバス	E-9 3 1	1 4 3
⑦ オースティン・パワーズ（'97）／ジェイ・ローチ	E-9 1 3	1 4 2
⑧ アルマゲドン（'98）／マイケル・ベイ	E-9 1 6	1 3 8
⑨ ライフ・イズ・ビューティフル（'98）／ロベルト・ベニーニ	It-1 2 3	1 2 8
⑩ 普通じゃない（'97）／ダニー・ボイル	E-9 3 3	1 2 6

#### 3. 利用の多かった音声資料です。

##### <カセット・テープ>

##### <CD>

資料名    資料番号 (利用回数)	資料名    資料番号 (利用回数)
① TOEICリスニングの徹底研究    E-6 8 3 (1 4 4)	① グラモフォンCDベスト100    MC-0 0 2 (1 4 4)
② TOEIC基本問題集    E-6 8 2 ( 9 1)	② TOEICスーパー模試600問    XLE-0 0 2 ( 9 7)
③ TOEIC標準問題集    E-6 7 9 ( 7 5)	③ TOEIC入門    XLE-0 0 1 ( 8 8)
④ Elementary modern standard Arabic    A -0 1 6 ( 6 8)	④ 地球の音楽    MT-0 1 4 ( 6 7)
⑤ やっぱりプリティッシュ英会話    E-6 4 1 ( 5 9)	⑤ プラームス交響曲第1-4板    MC-0 9 4 ( 5 0)

<LL便り2>

## 新規購入映像資料一覧

その16

(2001年2月現在)

資 料 名	音 声	資料番号
STAR WARS EPISODE 1 THE PHANTOM MENACE (スター・ウォーズ エピソード1/ファントム・メナス) (英 語)	〃	E-0090/D
TOMORROW NEVER DIES (トゥモロー・ネバー・ダイ)	〃	E-0461/18
SPECIAL EDITION ANNE OF GREEN GABLES - THE SEQUEL (赤毛のアン/アンの静寂<完全版>)	〃	E-0470/B
FREE WILLY 3: THE RESCUE (フリーウィリー3)	〃	E-0655/C
SCREAM 3 (スクリーム3)	〃	E-0825/C
I STILL KNOW WHAT YOU DID LAST SUMMER (ラストサマー2)	〃	E-0864/D
THE WELL (女と女と井戸の中)	〃	E-0928
EVER AFTER (エバー・アフター)	〃	E-0929
ROUNDERS (ラウンダーズ)	〃	E-0930
STEPMOM (グッドナイトムーン)	〃	E-0931
SHAKESPEARE IN LOVE (恋におちたシェイクスピア)	〃	E-0932
A LIFE LESS ORDINARY (普通じゃない)	〃	E-0933
YOU'VE GOT MAIL (ユー・ガット・メール)	〃	E-0934
LOCK, STOCK AND TWO SMOKING BARRELS (ロック、ストック&トゥースモーキング・バルレルズ)	〃	E-0935
LITTLE VOICE (リトル・ヴォイス)	〃	E-0936
RUNAWAY BRIDE (プリティ・ブライド)	〃	E-0946
FIGHT CLUB (ファイト・クラブ)	〃	E-0947
GREAT EXPECTATIONS (大いなる遺産)	〃	E-0955
LA WITHOUT A MAP (GO! GO! L.A.)	〃	E-0956
THE OTHER SISTER (カーラの結婚宣言)	〃	E-0957
THE BLAIR WITCH PROJECT (ブレア・ウィッチ・プロジェクト)	〃	E-0958
THE SIXTH SENSE (シックス・センス)	〃	E-0959
ANNA AND THE KING (アンナと王様)	〃	E-0960
LEGENDS OF THE FALL (レジェンド・オブ・フォール 果てしなき想い)	〃	E-0967
SIMON BIRCH (サイモン・バーチ)	〃	E-0968
THE PARENT TRAP (ファミリー・ゲーム/双子の天使)	〃	E-0969
THE SIEGE (マーシャル・ロー)	〃	E-0970
AMERICAN BEAUTY (アメリカン・ビューティー)	〃	E-0971
[DVD]		
LETHAL WEAPON 4 (リーサル・ウェポン4)	〃	E-0388/D
BUFFALO '66 (バッファロー'66)	〃	E-0972
LA VITA E BELLA (ライフ・イズ・ビューティフル)	(イタリア語)	IT-0123
IL CICLONE (踊れトスカーナ!)	〃	IT-0124
IL MATRIMONIO SEGRETO (歌劇「秘密の結婚」全曲)	〃	IT-0125
LOVE LETTER	(日 本 語)	J-0291
鉄道員 (ぼっぼや)	〃	J-0292
[DVD]		
BUENA VISTA SOCIAL CLUB (ブエナ☆ビスタ☆ソシアル☆クラブ)	(スペイン語)	S-0081

AV Journal 一第31号一

2001年3月27日発行

編集 附属図書館視聴覚資料係  
発行 大阪外国語大学  
印刷 ㈱ユニワールド印刷センター